

あきた外科専門医研修プログラム

Akita Surgery Training Program for Japan Surgical Society

あきた外科専門医研修プログラム

1.あきた外科専門研修プログラムについて	6
2.研修プログラムの施設群について	7
3.専攻医の受け入れ総数について	8
4.外科専門研修について	8
5.専攻医の到達目標について	18
6.各種カンファレンスなどによる知識・技能の習得について	19
7.学問的姿勢について	19
8.医師に必要なコアコンピテンシー、倫理性、社会性などについて	21
9.施設群による研修プログラムおよび地域医療についての考え方について	22
10.専門研修の評価について	23
11.専門研修プログラム管理委員会について	23
12.専攻医の就業環境について	24
13.終了判定について	24
14.外科研修の休止・中断、プログラム移動、プログラム外研修の条件について	24
15.専門研修実績記録システム、マニュアル等について	24
16.専攻医の採用と修了について	25

施設紹介

◆基幹施設

秋田大学医学部附属病院

1.消化器外科	28
2.胸部外科	29
3.小児外科	30
4.心臓血管外科	31

◆連携施設

1.八戸市立市民病院	32
2.大館市立総合病院	33
3.独立行政法人 労働者健康安全機構 秋田労災病院	34
4.能代山本医師会病院	35
5.北秋田市民病院	36
6.男鹿みなと市民病院	37
7.秋田厚生医療センター	38
8.中通総合病院	39
9.市立秋田総合病院	40
10.秋田赤十字病院	41
11.市立角館総合病院	42
12.大曲厚生医療センター	43
13.市立大森病院	44
14.市立横手病院	45
15.平鹿総合病院	46
16.由利組合総合病院	47
17.本荘第一病院	48
18.雄勝中央病院	49
19.町立羽後病院	50
20.山形県立新庄病院	51
21.八潮中央総合病院	52



あきた外科専門研修プログラム

Akita Surgery Training Program for Japan Surgical Society



あきた外科専門研修プログラム

1. あきた外科専門研修プログラムについて

あきた外科専門研修プログラムの目的と使命は以下の5点です。

- (1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- (2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- (3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- (4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- (5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科)またはそれに準じた外科関連領域(乳腺・内分泌外科領域)の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること



2. 研修プログラムの施設群について

秋田大学医学部附属病院と連携施設(23施設)により専門研修施設群を構成します。

この専門研修施設群では89と1/2名の専門研修指導医が専攻医を指導します。

プログラム統括責任者名:南谷 佳弘

プログラム統括副責任者:山本 雄造、山本 浩史、吉野裕顕

	エリア	病院名	当プログラムへの外科医専門医数	2014NCD 消化器外科	乳腺・内分泌科	呼吸器外科	大血管	抹消血管	体表	小児科	その他	2014NCD 件数合計	当プログラムへのNCD 配分数
1	青森県	八戸市立病院	3	844	134	203	151	45	47	87	0	1511	203
2	県北	大館市立総合病院	1	399	32	5	0	0	29	0	0	465	105
05	県北	秋田労災病院	2	38	4	0	0	0	51	0	0	93	93
4	県北	能代山本医師会病院	7	345	0	71	0	0	0	0	0	416	416
5	県北	北秋田市民病院	3	191	7	17	26	6	2	1	0	250	250
6	秋田市周辺	男鹿みなと市民病院	4	102	13	1	0	0	6	0	0	122	122
7	秋田市周辺	藤原記念病院	1	75	0	0	0	0	0	0	0	75	75
8	秋田市周辺	秋田厚生医療センター	3 1/2	726	67	46	0	0	8	80	0	927	463
9	秋田市周辺	中通総合病院	3	342	97	7	92	112	74	0	0	724	364
10	秋田市周辺	市立秋田総合病院	9	547	108	15	17	17	268	9	0	981	981
11	秋田市周辺	秋田赤十字病院	10	627	133	99	0	64	35	3	0	961	961
12	県南	市立角館総合病院	2	88	4	0	0	0	6	0	0	98	98
13	県南	大曲厚生医療センター	1	479	37	82	8	13	37	16	0	672	82
14	県南	市立大森病院	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
15	県南	市立横手病院	4	267	27	2	0	42	40	6	0	384	384
16	県南	平鹿総合病院	3	391	66	51	48	38	78	19	0	691	156
17	県南	由利組合総合病院	5	241	31	60	38	0	6	7	0	383	283
18	県南	本荘第一病院	5	219	12	4	0	9	36	0	0	280	280
19	県南	雄勝中央病院	3	231	26	16	0	1	35	7	0	316	316
20	県南	町立羽後病院	2	38	0	0	0	1	31	0	0	70	70
21	山形県	県立新庄病院	1	207	32	26	0	19	52	24	0	360	117
22	新潟県	新潟大学医歯学総合病院(基幹)	19/50	570	143	212	303	36	43	152	0	1459	28
23	埼玉県	八潮中央総合病院	2	132	110	45	0	86	39	0	0	412	206
基幹	秋田市	秋田大学 消化器外科	7	284	0	0	0	0	0	0	00	284	284
基幹	秋田市	秋田大学 胸部外科	7	57	55	135	0	0	46	0	0	293	293
基幹	秋田市	秋田大学 心臓血管外科	4	0	0	0	131	88	19	0	0	238	238
基幹	秋田市	秋田大学 小児外科	3	0	0	0	0	0	0	140	0	140	140
			97.5	6597	1004	894	663			464	0	11095	7009

あきた外科専門研修プログラム

3. 専攻医の受け入れ総数について

本外科専門研修施設群の3年間のNCD登録数は23,838件(7,946件/2015年)で、専門研修指導医は89と1/2名です。

3年間の専攻医師受入上限数は48名です。

本年度の募集専攻医数は15名です。

(外科専門研修プログラム整備基準5.5.1参照)

3年間のNCD登録数は23,838件の場合:募集可能専攻医数は48名/年

専門研修指導医は89と1/2名の場合:募集可能専攻医数は89と1/2名/年

4. 外科専門研修について

(1)外科専門医は初期臨床研修修了後、3年間の専門研修で育成されます。

3年間の専門研修期間中、基幹施設または連携施設で最低6カ月以上の研修を行います。専門研修の3年間の1年目、2年目、3年目には、それぞれ医師に求められる基本的診療能力・態度(コアコンピテンシー)と外科専門研修プログラム整備基準にもとづいた外科専門医に求められる知識・技術の習得目標を設定し、その年度の終わりに達成度を評価して、基本から応用へ、さらに専門医としての実力をつけていくように配慮します。具体的な評価方法は後の項目で示します。

専門研修期間中に大学院へ進むことも可能です。大学院コースを選択して臨床に従事しながら臨床研究を進めるのであればその期間は専門研修期間として扱われます。

サブスペシャリティー領域によっては外科専門研修を修了し、外科専門医資格を習得した年の年度初めに遡ってサブスペシャリティー領域専門研修の開始と認める場合があります。サブスペシャリティー領域連動型については現時点では未定です(2015年7月)。

研修プログラムの修了判定には規定の経験症例数が必要です。(専攻医研修マニュアル-経験目標2-を参照)

初期臨床研修期間中に外科専門研修基幹施設ないし連携施設で経験した症例(NCDに登録されていることが必須)は、研修プログラム統括責任者が承認した症例に限定して、手術症例数に加算することができます。ただし加算症例は100例を上限とします。(外科専門研修プログラム整備基準2.3.3参照)

(2)年次毎の専門研修計画

専攻医の研修は、毎年の達成目標と達成度を評価しながら進められます。以下に年次毎の研修内容・習得目標の目安を示します。なお、習得すべき専門知識や技能は専攻医研修マニュアルを参照してください。

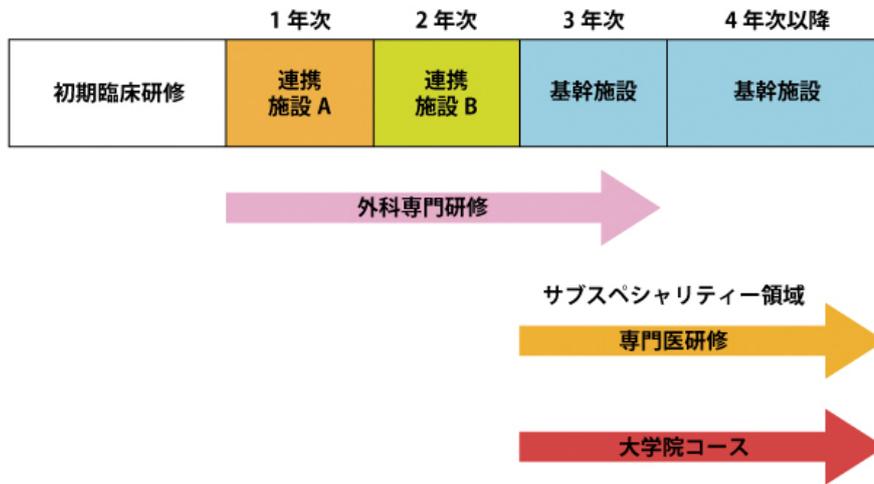
専門研修1年目では、基本的診療能力および外科基本的知識と技能の習得を目標とします。専攻医は定期的開催されるカンファレンスや症例検討会、抄読会、院内主催のセミナーの参加、e-learningや書籍や論文などの通読、日本外科学会が用意しているビデオライブラリーなどを通して自らも専門知識・技能の習得を図ります。

専門研修2年目では、基本的診療能力の向上に加えて、外科基本的知識・技能を実際の診断・治療へ応用する力量を養うことを目標とします。専攻医はさらに学会および研究会への参加などを通して専門知識・技能の習得を図ります。

専門研修3年目では、チーム医療において責任を持って診療にあたり、後進の指導にも参画し、リーダーシップを発揮して、外科の実践的知識・技能の習得により様々な外科疾患へ対応する力量を養うことを目標とします。カリキュラムを習得したと認められる専攻医には、積極的にサブスペシャリティー領域専門医取得に向けた技能研修へ進みます。

【具体例】

下図に秋田大学外科研修プログラムの1例を示します。専門研修1・2年目は連携施設、専門研修3年目は基幹施設での研修です。



秋田大学外科研修プログラムでの3年間の施設群ローテーションにおける研修内容と予想される経験症例数を下記に示します。どのコースであっても内容と経験症例数に偏り、不公平がないように十分配慮します。

秋田大学外科研修プログラムの研修期間は3年間としていますが、習得が不十分な場合は習得できるまで期間を延長することになります（未修了）。一方で、カリキュラムの技能を習得したと認められた専攻医には、積極的にサブスペシャリティー領域専門医取得に向けた技能教育を開始し、また大学院進学希望者には、臨床研修と並行して研究を開始することができます。

専門研修1年目

連携施設のうちのいずれかに所属し研修を行います。

一般外科 / 麻酔 / 救急 / 病理 / 消化器 / 心・血管 / 呼吸器 / 小児 / 乳腺・内分泌

経験症例 200 例以上 (術者 30 例以上)

専門研修2年目

連携施設のうちのいずれかに所属し研修を行います。

一般外科 / 麻酔 / 救急 / 病理 / 消化器 / 心・血管 / 呼吸器 / 小児 / 乳腺・内分泌

経験症例 350 例以上 / 2 年 (術者 120 例以上 / 2 年)

専門研修3年目

原則として秋田大学医学部附属病院で研修を行います。

不足症例に関して各領域をローテーションします。

サブスペシャリティー領域専門医連動コース

秋田大学医学部附属病院および各分野の NCD 件数が多い連携施設でサブスペシャリティー領域 (消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺内分泌外科) の専門研修を開始します。

大学院コース

大学院に進学し、臨床研究または学術研究・基礎研究を開始します。ただし、研究専任となる基礎研究は 6 か月以内とします。(外科専門研修プログラム整備基準 5.11)

あきた外科専門研修プログラム

(3) 研修の週間計画および年間計画

基幹施設(秋田大学医学部附属病院 消化器外科)

	月	火	水	木	金	土	日
7:45-8:30 医局会、抄読会							
8:00-10:30 病棟カンファレンス、教授回診							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:00- 手術							
13:00-17:00 病棟業務							
18:00-19:00 外来カンファレンス							
19:00-20:30 消化器 Cancer Board							

基幹施設(秋田大学医学部附属病院 胸部外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 医局会、抄読会							
8:30-10:30 病棟カンファレンス、教授回診							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
18:00-19:00 食道がんカンファレンス							
18:00-19:00 呼吸器合同カンファレンス							

基幹施設(秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 医局会、抄読会							
8:30-10:30 病棟カンファレンス、教授回診							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
18:00-19:00							

基幹施設(秋田大学医学部附属病院 小児外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:15-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:00- 手術							
14:00-16:30 病棟業務							
13:00 - 16:00 午後外来							
16:30 - 17:30 抄読会、症例カンファレンス							
17:00 - 18:00 小児外科・小児科合同カンファレンス							

●連携施設

1.八戸市立市民病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 術前カンファレンス							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:30 午前外来							
8:30- 手術							
14:00-16:00 午後外来							
16:00-17:00 病棟業務							
17:00-17:30 呼内・呼外合同カンファレンス							

2.大館市立総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:15-9:00 カンファレンス							
9:00-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
13:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
11:30-12:00 病理カンファレンス							

3.秋田労災病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:15-17:15 病棟業務							
8:15-12:00 午前外来							
午後 手術							

4.能代山本医師会

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:00 医局会、抄読会							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
13:00- 手術							
13:30-17:30 病棟業務							
16:30-17:30 外科病棟カンファレンス							
15:00-16:00 呼外病棟カンファレンス							

5.北秋田市民病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 外科カンファレンス							
8:40-9:20 検査(透視・内視鏡など)							
8:30-12:30 午前外来							
9:20-10:30 病棟業務							
10:30- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:00-18:00 外科内科カンファレンス							
17:00-18:00 外科カンファレンス							

あきた外科専門研修プログラム

6.男鹿みなと市民病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:00 医局症例検討会							
9:00-10:00 病棟カンファレンス							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
13:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:15-19:00 医局会(第1火曜日)							
17:15-18:00 抄読会(第2金曜日)							

7.藤原記念病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 病棟カンファレンス							
8:30-12:30 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
12:30- 手術							
13:30-17:00 午後外来							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:00 医局会							

8.秋田厚生医療センター

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 術前術後症例検討会							
8:30-9:00 病棟カンファレンス							
9:00-9:30 看護師との合同カンファレンス							
9:00-12:00 午前外来							
9:15- 手術							
9:00-12:00 病棟業務							
13:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:30 Cancer Board(合同検討会)							

9.中通総合病院(消化器外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:20 手術記録検討会、抄読会							
8:20-8:45 緊急入院症例カンファレンス							
9:00-12:00 病棟業務(火、木は総回診)							
8:45-12:00 午前外来							
9:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:00-18:30 化療・手術カンファレンス							
17:30-18:30 医局会議、MC							

(心臓血管外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:00 病棟業務							
8:30-10:30 手術カンファレンス							
9:00-13:00 午前外来 (軽症の新患担当)							
14:00-17:00 午後外来 (軽症の新患担当)							
9:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:00-18:00 循内とのシネカンファレンス							
17:30-18:30 医局会議,MC							

(乳腺・内分泌外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
13:30-18:00 午後外来							
14:30-18:00 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:30 医局会議,MC							

(呼吸器外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:15-8:30 内科合同カンファレンス							
8:15-8:30 手術カンファレンス							
9:00-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:00-(13:00-) 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:30 医局会議,MC							

10.市立秋田総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-9:00 病棟カンファレンス、抄読会							
9:00-10:00 病棟朝回診							
9:00- 手術 (外科:月・火・水・金、乳腺:月・木、心外:火)							
9:00-13:00, 13:00-15:00 外来							
16:00-17:00 夕回診							
8:00-8:30 消化器合同カンファレンス							
8:00-8:20 外科・乳腺外科抄読会							
18:00-19:00 キャンサーボード				第3			
17:15-18:45 乳腺カンファレンス		第2					
17:00-18:00 外科病理カンファレンス				第3			

あきた外科専門研修プログラム

11.秋田赤十字病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 キャンサーボード							
8:30-9:00 カンファ、病棟回診							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 外来業務							
12:30- 手術							
13:30-17:00 病棟業務							

(消化器外科)

	月	火	水	木	金	土	日
8:10-8:30 病棟カンファレンス							
8:30-9:00 病棟朝回診							
9:00-12:00 病棟業務							
9:00-17:00 外来							
9:15- 手術							
13:00-17:00 病棟業務							
18:00-19:00 キャンサーボード							

(乳腺外科)

	月	火	水	木	金	土	日
7:45-8:15 抄読会							
8:00-8:30 症例カンファレンス							
9:00-10:30 病棟回診							
8:30-10:00 外来(化学療法、検査、処置含む)							
10:00-17:00 外来(化学療法、検査、処置含む)							
10:00-13:00 手術							
14:00-17:00 手術							

12.市立角館総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 病棟カンファレンス							
8:30-12:00 外来							
9:00-12:00 病棟業務							
13:30- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							

13.大曲厚生医療センター

	月	火	水	木	金	土	日
8:15-8:45 研修医勉強会、M&M カンファ							
8:30-9:00 外科手術症例カンファレンス							
9:00-12:00 病棟業務							
9:00-13:00 外来							
9:30- 手術							
14:00-16:00 気管支鏡検査、CV ポート挿入							
16:00-17:00 病棟業務							
17:00-18:00 指導医講義、QQ 画像検討会							
15:30-16:00 病棟カンファレンス							

14.市立大森病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:00 病棟カンファレンス							
9:00-12:00 外来 / 検査							
13:30-17:15 病棟業務							
13:30-17:15 手術							

15.市立横手病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 外科カンファレンス							
8:00-8:30 4科合同カンファレンス							
8:00-8:30 医局勉強会(月2)、抄読会(月1)							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-(13:00-)手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:30 医局会議、MC							

16.平鹿総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 外科カンファレンス							
8:00-8:30 医局抄読会							
9:00-12:00 病棟業務							
9:00- 手術							
9:00-12:00 午前外来							
14:00-17:00 病棟業務							
17:00-18:00 手術カンファレンス							
18:00-19:00 外科・内科カンファレンス							

17.由利組合総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 外科 MM カンファ、Cancer Board							
9:00-9:30 病棟+病理カンファレンス							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-17:00 外来(化学療法、乳甲、女性、緩和)							
10:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-19:00 症例検討会、医局会、術前カンファ、抄読会、スキルアップ、救急検討会、医療情報研究会							

18.本荘第一病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:30 病棟業務							
9:30-11:30 病棟カンファレンス、院長回診							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:30- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
16:30-18:00 キャンサーボード、POC							
17:00-18:00 医局会、症例検討会							
17:00-18:00 外科勉強会							

あきた外科専門研修プログラム

19.雄勝中央病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 カンファレンス、医局会							
9:20-12:00 病棟業務							
8:30-12:00 午前外来							
午前または午後 手術							
13:00-17:00 病棟業務							

20.町立羽後病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00-8:30 症例検討会、抄読会							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
12:30- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							

21.山形県立新庄病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-8:45 医局会、抄読会							
11:00-11:30 病棟カンファレンス							
8:30-12:00 病棟業務							
9:00-12:00 午前外来							
9:15- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							
17:30-18:00 カンファレンス			呼吸器	呼吸器			
13:00-15:00 術前検討会							
13:30-17:00 午後外来							

22.八潮中央総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:30-9:00 外科カンファレンス							
9:00-9:15 病棟カンファレンス							
9:00-12:00 病棟業務							
14:00-17:00 午後外来							
9:00- 手術							
14:00-17:00 病棟業務							

23.新潟大学医歯学総合病院

	月	火	水	木	金	土	日
8:00- 抄読会							
8:00- 朝カンファレンス							
8:00-10:00 病棟業務							
9:00- 外来							
8:30- 手術							
9:30- 総回診							
17:00- キャンサーボード							
8:00- 外科合同検討会(月1回)							
8:00- 土曜検討会(月1回)							

研修プログラムに関連した全体行事の年間スケジュール(案)

4月	外科専門研修開始。専攻医および指導医に提出用資料の配布(秋田大学ホームページ)日本外科学会総会参加
5月	日本小児外科学会総会参加(小児外科志望者)、日本呼吸器外科学会総会参加(呼吸器外科志望者) 研修修了者: 専門医認定審査申請・提出
7月	日本消化器外科学会総会参加(消化器外科志望者)、日本乳癌学会学術集会参加(乳腺・内分泌外科志望者)
8月	研修修了者: 専門医認定審査(筆記試験)
9月	日本胸部外科学会総会参加(呼吸器外科、心臓血管外科、食道外科志望者)
11月	日本臨床外科学会総会参加
12月	日本内視鏡外科学会総会参加
2月	日本心臓血管外科学会学術総会参加(心臓血管外科志望者)、専攻医: 研修目標達成度評価報告用紙と経験症例数報告用紙の作成(年次報告)(書類は翌月に提出)、専攻医: 研修プログラム評価報告用紙の作成(書類は翌月に提出)、指導医・指導責任者: 指導実績報告用紙の作成(書類は翌月に提出)
3月	その年度の研修修了専攻医: その年度の研修目標達成度評価報告用紙と経験症例数報告用紙を提出 指導医・指導責任者: 前年度の指導実績報告用紙の提出研修プログラム管理委員会開催



あきた外科専門研修プログラム

5. 専攻医の到達目標について

専攻医研修マニュアルの到達目標1(専門知識)、到達目標2(専門技能)、到達目標3(学問的姿勢)、到達目標4(倫理性、社会性など)を参照してください。

経験すべき手術、処置等

- (1)350例以上の手術手技を経験(NCDに登録されていることが必須)
- (2)(1)のうち術者として120例以上の経験(NCDに登録されていることが必須)
- (3)各領域の手術手技または経験の最低症例数.
 - 1 消化管および腹部内臓(50例)
 - 2 乳腺(10例)
 - 3 呼吸器(10例)
 - 4 心臓・大血管(10例)
 - 5 末梢血管(頭蓋内血管を除く)(10例)
 - 6 頭頸部・体表・内分泌外科(皮膚,軟部組織,顔面,唾液腺,甲状腺,上皮小体,性腺,副腎など)(10例)
 - 7 小児外科(10例)
 - 8 外傷の修練(10点)*
 - 9 上記1~7の各分野における内視鏡手術(腹腔鏡・胸腔鏡を含む)(10例)

注1.

初期臨床研修期間中に外科専門研修基幹施設ないし連携施設で経験した症例(NCDに登録されていることが必須)は、研修プログラム統括責任者が承認した症例に限定して、手術症例数に加算することができる。
(ただし、加算症例は100例を上限とする)。

注2.

術者として独立して実施できる一定数は設定しない。

注3.*

- ・体幹(胸腹部)臓器損傷手術3点(術者)、2点(助手)
- ・上記以外の外傷手術(NCDの既定に準拠)1点
- ・重症外傷(ISS 16以上)初療参加1点
- ・日本外科学会外傷講習会受講1点
- ・外傷初期診療研修コース受講4点
- ・e-learning受講2点
- ・ATOMコース受講4点
- ・外傷外科手術指南塾受講(日本Acute Care Surgery学会主催講習会)3点
- ・日本腹部救急医学会認定医制度セミナー受講(分野V外科治療-C.Trauma surgery)1点



6. 各種カンファレンスなどによる知識・技能の習得について

基幹施設および連携施設それぞれにおいて医師および看護スタッフによる治療および管理方針の症例検討会を行い、専攻医は積極的に意見を述べ、同僚の意見を聴くことにより、具体的な治療と管理の論理を学びます。

放射線診断・病理合同カンファレンス: 手術症例を中心に放射線診断部とともに術前画像診断を検討し、切除検体の病理診断と対比いたします。

Cancer Board: 複数の臓器に広がる進行・再発例や、重症の内科合併症を有する症例、非常に稀で標準治療がない症例などの治療方針決定について、内科など関連診療科、病理部、放射線科、緩和、看護スタッフなどによる合同カンファレンスを行います。基幹施設と連携施設による症例検討会: 各施設の専攻医や若手専門医による研修発表会を毎年1月に大学内の施設を用いて行い、発表内容、スライド資料の良否、発表態度などについて指導的立場の医師や同僚・後輩から質問を受けて討論を行います。各施設において抄読会や勉強会を実施します。専攻医は最新のガイドラインを参照するとともにインターネットなどによる情報検索を行います。

秋田大学医学部シミュレーションセンターにあるトレーニング設備や教育DVDなどを用いて積極的に手術手技を学びます。日本外科学会定期学術集会(特に教育プログラム)、e-learning、その他各種研修セミナーや各病院内で実施されるこれらの講習会などで下記の事柄を学びます。

①標準的医療および今後期待される先進的医療

②医療倫理、医療安全、院内感染対策

7. 学問的姿勢について

専攻医は、医学・医療の進歩に遅れることなく、常に研鑽、自己学習することが求められます。患者の日常的診療から浮かび上がるクリニカルクエスチョンを日々の学習により解決し、今日のエビデンスでは解決し得ない問題は臨床研究に自ら参加、もしくは企画する事で解決しようとする姿勢を身につけます。学会には積極的に参加し、基礎的あるいは臨床的研究成果を発表します。さらに得られた成果は論文として発表し、公に広めるとともに批評を受ける姿勢を身につけます。

研修期間中に以下の要件を満たす必要があります。

(1)学術発表

指定の学術集会または学術刊行物に、筆頭者として研究発表または論文発表する。

(2)学術参加

日本外科学会定期学術集会に1回以上参加する。

(3)研究参加

臨床研究また学術研究に参加し、医の倫理と後進の教育指導ができる'Academic surgeon'を目指すのに必要な基礎的知識、スキルおよび志を修得する。

注)学術発表における具体的な外科専門医研修に必要な業績(筆頭者)は下記の合計20単位を必要とする。

(専攻医マニュアル、指導医マニュアル参照)

あきた外科専門研修プログラム

研究発表

- (1) 日本外科学会定期学術集会20 単位
- (2) 海外の学会 20 単位 例)American Society of Clinical Oncology など
- (3) 外科系(サブスペシャリティー)の学会の年次総会, 定期学術集会15 単位 例) 日本消化器外科学会、日本胸部外科学会、日本呼吸器外科学会、日本小児外科学会など
- (4) 全国規模の外科系(サブスペシャリティー)以外の学会の年次総会、定期学術集会 10 単位 例) 日本消化器病学会、日本内視鏡外科学会、日本救急医学会、日本癌学会など
- (5) 外科系(サブスペシャリティー)の学会の地方会、支部会 7 単位
- (6) 各地区外科集談会 7 単位 例) 外科集談会、阪外科集談会、九州外科学会、山陰外科集談会など
- (7) 全国規模の研究会 7 単位 例) 大腸癌研究会、日本肝移植研究会、日本ヘルニア研究会など
- (8) 地区単位の学術集会、研究会 5 単位 例) 北海道医学大会、四国内視鏡外科研究会、九州内分泌外科学会など
- (9) 全国規模の外科系(サブスペシャリティー)以外の学会の地方会、支部会 3 単位
- (10) その他 3 単位

論文発表

- (1) 日本外科学会雑誌,Surgery Today 20 単位
- (2) 英文による雑誌 20 単位 例)Journal of clinical oncology, Annals of Surgery など
- (3) 著作による書籍 20 単位
- (4) 外科系(サブスペシャリティー)の学会の和文雑誌 15 単位
- (5) 全国規模の外科系(サブスペシャリティー)以外の学会の和文雑誌 10 単位
- (6) 編纂された書籍の一部 10 単位
- (7) その他 7 単位



8. 医師に必要なコアコンピテンシー、倫理性、社会性などについて

医師として求められるコアコンピテンシーには態度、倫理性、社会性などが含まれています。内容を具体的に示します。

(1) 医師としての責務を自律的に果たし信頼されること(プロフェッショナリズム)

医療専門家である医師と患者を含む社会との契約を十分に理解し、患者、家族から信頼される知識・技能および態度を身につけます。

(2) 患者中心の医療を実践し、医の倫理・医療安全に配慮すること

患者の社会的・遺伝学的背景もふまえ患者ごとに的確な医療を目指します。
医療安全の重要性を理解し事故防止、事故後の対応をマニュアルに沿って実践します。

(3) 臨床の現場から学ぶ態度を習得すること

臨床の現場から学び続けることの重要性を認識し、その方法を身につけます。

(4) チーム医療の一員として行動すること

チーム医療の必要性を理解しチームのリーダーとして活動します。
的確なコンサルテーションを実践します。
他のメディカルスタッフと協調して診療にあたります。

(5) 後輩医師に教育・指導を行うこと

自らの診療技術、態度が後輩の模範となり、また形成的指導が実践できるように学生や初期研修医および後輩専攻医に教育・指導を行います。教育指導医とともに受け持ち患者を担当し、チーム医療の一員として行動します。

(6) 保健医療や主たる医療法規を理解し、遵守すること

健康保険制度を理解し保健医療をメディカルスタッフと協調し実践します。
医師法・医療法、健康保険法、国民健康保険法、老人保健法を理解します。
診断書、証明書が記載できます。



あきた外科専門研修プログラム

9. 施設群による研修プログラムおよび地域医療についての考え方について

(1)施設群による研修

本研修プログラムでは秋田大学医学部附属病院を基幹施設とし、地域の連携施設とともに病院施設群を構成しています。専攻医はこれらの施設群をローテートすることにより、多彩で偏りのない充実した研修を行うことが可能となります。これは専攻医が専門医取得に必要な経験を積むことに大変有効です。大学だけの研修では稀な疾患や治療困難例が中心となり common diseases の経験が不十分となります。この点、地域の連携病院で多彩な症例を多数経験することで医師としての基本的な力を獲得します。このような理由から施設群内の複数の施設で研修を行うことが非常に大切です。あきた外科研修プログラムのどのコースに進んでも指導内容や経験症例数に不公平が無いように十分配慮します。

施設群における研修の順序、期間等については、専攻医数や個々の専攻医の希望と研修進捗状況、各病院の状況、地域の医療体制を勘案して、あきた外科専門研修プログラム管理委員会が決定します。

(2) 地域医療の経験(専攻医研修マニュアル-経験目標3-参照)

- ・地域の連携病院では責任を持って多くの症例を経験することができます。また、地域医療における病診・病病連携、地域包括ケア、在宅医療などの意義について学ぶことができます。以下に本研修プログラムにおける地域医療についてまとめます。
- ・本研修プログラムの連携施設にはその地域における地域医療の拠点となっている施設(地域中核病院、地域中小病院)が入っています。そのため、連携施設での研修中に以下の地域医療(過疎地域も含む)の研修が可能です。
- ・地域の医療資源や救急体制について把握し、地域の特性に応じた病診連携、病病連携のあり方について理解して実践します。
- ・がん患者の緩和ケアなど、ADLの低下した患者に対して、在宅医療や緩和ケア専門施設などを活用した医療を立案します。



10. 専門研修の評価について

- 専門研修中の専攻医と指導医の相互評価は施設群による研修とともに専門研修プログラムの根幹となるものです。
- 専門研修の1年目、2年目、3年目のそれぞれに、コアコンピテンシーと外科専門医に求められる知識・技能の習得目標を設定し、その年度の終わりに達成度を評価します。このことにより、基本から応用へ、さらに専門医として独立して実践できるまで着実に実力をつけていくように配慮しています。専攻医研修 マニュアルⅥを参照してください。

11. 専門研修プログラム管理委員会について

- 基幹施設である秋田大学医学部附属病院には、専門研修プログラム管理委員会と、専門研修プログラム統括責任者を置きます。
- 連携施設群には、専門研修プログラム連携施設担当者と専門研修プログラム委員会組織が置かれます。
- あきた外科専門研修プログラム管理委員会は、1名の専門研修プログラム統括責任者と3名の副統括責任者(それぞれ呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、小児外科の研修指導責任者)、事務局代表者、および連携施設担当で構成されます。
- 研修プログラムの改善へ向けての会議には専門医取得直後の若手医師代表が加わります。
- 専門研修プログラム管理委員会は、専攻医および専門研修プログラム全般の管理と、専門研修プログラムの継続的改良を行います。
- 専門研修指導医は既存の秋田県臨床外科談話会を活用し、専攻医の教育方法について学習および改良を行います。年度終了時に専攻医による担当した専門研修指導医の評価を行い、これを当該専門研修指導医にフィードバックすることにより、専攻医の教育方法について断続的改良を行います。



あきた外科専門研修プログラム

12. 専攻医の就業環境について

- (1) 専門研修基幹施設および連携施設の外科責任者は専攻医の労働環境改善に努めます。
- (2) 専門研修プログラム統括責任者または専門研修指導医は専攻医のメンタルヘルズに配慮します。
- (3) 専攻医の勤務時間、当直、給与、休日は労働基準法に準じて各専門研修基幹施設、各専門研修連携施設の施設規定に従います。

13. 終了判定について

3年間の研修期間における年次毎の評価表および3年間の実地経験目録にもとづいて、知識・技能・態度が専門医試験を受けるのにふさわしいものであるかどうか、症例経験数が日本専門医機構の外科領域研修委員会が要求する内容を満たしているものであるかどうかを、専門医認定申請年(3年目あるいはそれ以後)の3月末に研修プログラム統括責任者または研修連携施設担当者が研修プログラム管理委員会において評価し、研修プログラム統括責任者が修了の判定をします。

14. 外科研修の休止・中断、プログラム移動、プログラム外研修の条件について

専攻医研修マニュアルVIIIを参照してください。

15. 専門研修実績記録システム、マニュアル等について

研修実績および評価の記録

外科学会のホームページにある書式(専攻医研修マニュアル、研修目標達成度評価報告用紙、専攻医研修実績記録、専攻医指導評価記録)を用いて、専攻医は研修実績(NCD登録)を記載し、指導医による形成的評価、フィードバックを受けます。総括的評価は外科専門研修プログラム整備基準に沿って、少なくとも年1回行います。

秋田大学医学部附属病院にて、専攻医の研修履歴(研修施設、期間、担当した専門研修指導医)、研修実績、研修評価を保管します。さらに専攻医による専門研修施設および専門研修プログラムに対する評価も保管します。プログラム運用マニュアルは以下の専攻医研修マニュアルと指導者マニュアルを用います。

- ・専攻医研修マニュアル 別紙「専攻医研修マニュアル」参照。
- ・指導者マニュアル 別紙「指導医マニュアル」参照。
- ・専攻医研修実績記録フォーマット「専攻医研修実績記録」に研修実績を記録し、手術症例はNCDに登録します。
- ・指導医による指導とフィードバックの記録「専攻医研修実績記録」に指導医による形成的評価を記録します。

16. 専攻医の採用と修了について

採用方法

秋田大学外科専門研修プログラム管理委員会は、毎年9月から説明会等を行い、外科専攻医を募集します。プログラムへの応募者は、10月1日から11月15日の間に日本外科学会ホームページから専攻医登録とプログラムへの一次登録が必要です。11月16日から11月30日の間に書類選考を行い、採否を決定して本人に文書で通知します。専攻医のローテーションについてはその後のプログラム管理委員会において決定します。

問い合わせ

- (1) 秋田大学胸部外科の website (<http://www.med.akita-u.ac.jp/~geka2/>)
- (2) 電話で問い合わせ (018-884-6132)
- (3) e-mail (事務局代表：佐藤雄亮 yusuke@doc.med.akita-u.ac.jp)

採用後

プログラム統括責任者は日本専門医機構の専攻医データベースに採用結果を入力します。一次登録で不合格となった場合、あるいは合格を辞退した場合は12月16日からの二次登録に進みます。二次登録でもプログラムが決まらなかった専攻医は各プログラムの基幹施設に直接連絡し、採用枠に余裕があれば選考を受けられます。

修了要件

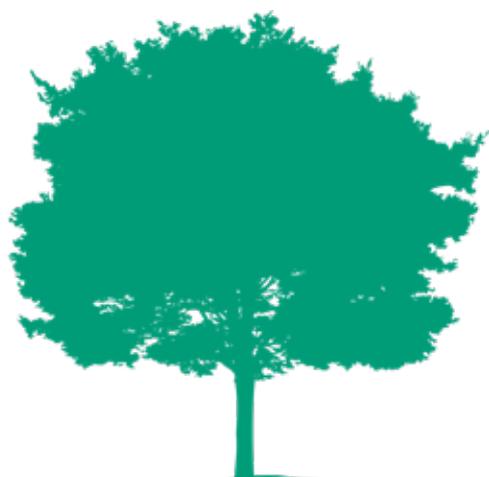
専攻医研修マニュアル参照





連携施設紹介

Facility Introduction



1

秋田大学医学部附属病院 消化器外科



病院の特徴

- あきた外科専門研修プログラムの基幹病院です。専攻医は3年のプログラム期間中、6ヶ月以上基幹病院で研修を積む必要があります。
- 秋田県の医療の中核です。秋田県内から高度な医療を必要とする患者さんが紹介されてきます。
- 全ての領域の手術を行なっているので足りない症例を経験することができます。
- 手術の経験数も大事ですが、研究の仕方、学会発表の仕方、論文の書き方など若いうちに学ばなければならないことがたくさんあります。外科専門医だけでなくその上の専門医取得にも必要ですがそれ以上に将来の自分のためにとっても重要です。
- 専門科集団の病院なためハイリスク症例が多い、各領域の専門科に相談しやすい、いざというとき心強い



外科の特徴

- 肝胆膵領域は、血行再建を伴う大手術が多い
- 消化管領域は、腹腔鏡手術が主流
- マイナー手術は研修医のお仕事

スタッフ

山本 雄造 / 教授
外科・消化器外科指導医

打波 宇 / 准教授
外科・消化器外科指導医

吉岡 政人 / 講師
外科専門医

飯田 正毅 / 助教
外科専門医

渡邊 剛 / 助教
外科・消化器外科専門医

中川 康彦 / 助教
外科専門医

阿部 ゆき / 助教
外科専門医

八木 史生 / 医員
外科専門医取得準備中

熊谷 健太 / 医員
外科専門医取得準備中

渡邊 翼 / 医員
外科専門医取得準備中

横山 直弘 / 大学院生
外科専門医

大塚 直彦 / 大学院生
外科専門医取得準備中

渡邊 貴子 / 医局秘書



手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	302件
肝切除	44件
(葉切除以上)	17件
膵頭十二指腸切除	20件
(+血行再建)	7件
大腸癌	57件
(腹腔鏡手術)	39件
胃癌	46件
(腹腔鏡手術)	28件



専攻医募集定員

5名/年

最低限、ここまでマスターできます。

- 外科学会専門医取得
- 消化器外科学会専門医取得

頑張れば、ここまでできるかも。

- 肝胆膵高度技能医取得
- 内視鏡外科技術認定医取得

連絡先: E-mail:masaiida@med.akita-u.ac.jp

2

秋田大学医学部附属病院 胸部外科



外科の特徴

- ・呼吸器外科、食道外科、乳腺内分泌外科の3チーム
- ・チーム移動や他のチームの手術参加などフレキシブルに対応
- ・様々な胸部外科手術に参加可能
- ・重症患者の管理に強くなる
- ・胸部外科学講座出身医師は連携施設にも多数
- ・連携施設との連携がシームレス
- ・研修医と学生向けのイベント多数開催中!

スタッフ

南谷 佳弘 / 教授

外科専門医・指導医、呼吸器外科専門医・評議員

本山 悟 / 教授

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医・評議員

齊藤 元 / 准教授

外科専門医・指導医、呼吸器外科専門医・評議員

佐藤 雄亮 / 講師

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

今井 一博 / 講師

外科専門医・指導医、呼吸器外科専門医・評議員

今野 隼人 / 助教

外科専門医、呼吸器外科専門医

脇田 晃行 / 助教

川北 雄太 / 医員

栗原 伸泰 / 医員

外科専門医、呼吸器外科専門医

水沢 かおり / 医員

外科専門医、乳腺専門医

中 麻衣子 / 医員

外科専門医

高橋 絵梨子 / 医員

外科専門医

渡邊 伸之助 / 医員

長岐 雄志 / 医員

伊保内 綾乃 / 医員

鈴木 陽香 / 医員

手術内容 (2016年)

NCD登録手術総数	322件
呼吸器外科	158件
食道外科	77件
乳腺内分泌外科	87件



専攻医募集定員

3名/年

最低限、ここまでマスターできます。

(5年目までに)

- ・重症患者の呼吸・循環管理を始めとする全身管理・外科基本手技の習得
- ・研究の進め方、学会発表の仕方、論文の読み方、書き方を若いうちに学ぶ(とても重要)・外科専門医取得



連絡先: 研修担当 佐藤 雄亮(さとうゆうすけ) E-mail:yusuke@doc.med.akita-u.ac.jp

3

秋田大学医学部附属病院 小児外科



小児外科の特徴

秋田県では唯一の小児外科学会認定施設として、県内外の小児外科疾患を持つ患者さんに質の高い医療を提供しています。

病院の特徴

昭和45年に開設以来、県内唯一の特定機能病院として専門的、先進的な医療を提供しています。



スタッフ

吉野 裕顕 / 准教授

小児外科指導医・専門医
外科学会指導医・専門医

森井 真也子 / 助教

小児外科専門医、外科専門医

蛇口 琢 / 助教

外科専門医

渡部 亮 / 医員

外科専門医

東 紗弥 / 医員

山形 健基 / 医員

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	136件
新生児手術	9件
悪性腫瘍手術	5件
消化器疾患手術	33件
肝胆膵脾疾患	6件
泌尿生殖器系疾患	9件

専攻医募集定員

未定

連絡先:【研修について】

秋田大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター E-mail:kenshuu@hos.akita-u.ac.jp

【カリキュラムの詳細について】

秋田大学医学部外科学講座小児外科学分野 吉野裕顕 E-mail:hiroyosi@med.akita-u.ac.jp

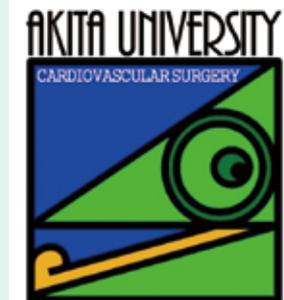
4

秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科



外科の特徴

- ・目標:世界的レベルの医療を提供
- ・胸部大動脈手術は世界トップクラスの成績
- ・新生児から高齢者まで全ての患者さんを受け入れています。
- ・簡単な手技から難しい手技まで階段式にトレーニングします。
- ・個人のキャリアプランを最大限サポートします。
- ・臨床も！研究も！目指せAcademic Surgeon!!



スタッフ

山本 浩史 / 教授

心臓血管外科修練指導医、外科指導医、循環器専門医

角浜 孝行 / 准教授

心臓血管外科修練指導医、胸部・腹部ステントグラフト指導医

山浦 玄武 / 助教

心臓血管外科専門医

千田 佳史 / 助教

心臓血管外科専門医、循環器専門医、血管内治療指導医、腹部ステントグラフト指導医

田中 郁信 / 医員

外科専門医、下肢静脈瘤血管内焼却実施医、腹部ステントグラフト指導医

高木 大地 / 医員

外科専門医取得準備中(2017年取得予定)

桐生 健太郎 / 医員

板垣 吉典 / 医員

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	308件
弁膜症手術	66件
虚血性心疾患手術	23件
先天性心疾患手術	20件
胸部大動脈瘤	48件
大動脈解離	53件

専攻医募集定員

1~2名/年

最低限、ここまでマスターできます。

(5年目までに)超重症患者における呼吸・循環管理を始めとする全身管理、手術執刀(経皮的体外循環装置の導入および管理、緊急心嚢ドレナージ、人工心肺の装着・離脱、末梢血管手術、心房中隔欠損症、左房粘液腫、血管内治療)

頑張れば、ここまでできるかも。

(10年目までに)学位、外科・心臓血管外科専門医取得、手術執刀(大動脈弁置換手術、ステントグラフト治療、腹部大動脈人工血管置換術、上行大動脈置換、心室中隔欠損症、動脈管結紮術、冠動脈バイパス術(一枝)、大動脈解離手術)

連絡先:研修担当 高木 大地 E-mail:cvs@cvs.med.akita-u.ac.jp

1

八戸市立市民病院 呼吸器外科



呼吸器外科の特徴

- ・2016年の呼吸器外科の全身麻酔手術数は241件と、秋田県青森県の両県合わせて第一位です。
- ・手術症例数が多いため、手術の経験が多く詰めます。気胸、肺癌での肺部分切除、縦隔腫瘍は全て研修医が執刀します。
- ・原発性肺癌、転移性肺癌、肺良性腫瘍、縦隔腫瘍、気胸など様々な呼吸器外科疾患を経験できます。
- ・外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科もあるので、それらの科を回ることも可能です。

病院の特徴

- ・地域がん診療拠点病院であり、高度の癌治療を行っています。
- ・ドクターヘリとドクターカーを自前でもち、救命救急センターが充実しています。
- ・東京まで新幹線で3時間もかかりません。



スタッフ

三井 匡史 / 部長

外科専門医・認定医、呼吸器外科専門医・認定医、胸部外科学会・認定医、日本呼吸器学会・呼吸器専門医、日本がん治療認定医機構・がん治療認定医、肺がんCT検診認定機構・肺がんCT検診認定医師

細野 由希子 / 医長

外科専門医、呼吸器外科認定登録医、日本がん治療認定医機構・がん治療認定医、肺がんCT検診認定機構・肺がんCT検診認定医師

藤嶋 悟志 / 医長

外科専門医

松尾 翼 / 医長

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数241件

原発性肺癌手術	100件
転移性肺癌手術	22件
良性肺腫瘍手術	9件
縦隔腫瘍手術	39件
気胸手術	55件
膿胸手術	5件

専攻医募集定員

4~5名/年

最低限、ここまでマスターできます。

呼吸器外科疾患の患者管理、胸腔ドレーンの挿入・管理、人工呼吸器の管理、ICUの重症患者管理、開胸・閉胸、気胸手術の執刀、原発性・転移性肺癌の肺部分切除の執刀、縦隔腫瘍手術の執刀、肺葉切除の助手

頑張れば、ここまでできるかも。

肺葉切除の執刀、肺全摘術の執刀、気管支形成の執刀、血管形成の執刀

連絡先: 三井 匡史 E-mail: masa0801@goo.jp

2

大館市立総合病院 外科&呼吸器外科



外科の特徴(出身医局:弘前大学第二外科)

- ・日本外科学会修練施設, 日本消化器外科学会修練施設, 日本乳癌学会関連施設の認定病院です。
- ・一般外科医としてのスキルを修得してもらいます。

呼吸器外科の特徴(出身医局:秋田大学第二外科)

- ・肺癌は診断から治療(手術だけでなく内科的治療)までトータルに診療しています。
- ・呼吸器外科専門医認定関連施設です。



病院の特徴

- ・大館市を中心に東北地区の医療を担っています。
- ・各科の診療連携が図りやすく働きやすい環境です。
- ・地域がん診療連携拠点病院です。

スタッフ

【外科】

吉原 秀一 / 院長

消化器外科専門医・指導医、外科専門医・指導医

大石 晋 / 副院長

消化器外科専門医・指導医、外科専門医・指導医

野崎 剛 / 部長

外科専門医

奈良 昌樹 / 部長

消化器外科専門医、外科学会専門医

長谷部 達也 / 部長

消化器外科専門医、外科学会専門医

【呼吸器外科】

小野 貴史 / 部長

呼吸器外科専門医、外科専門医

呼吸器外科 工藤 智司 / 副部長

呼吸器外科専門医、外科専門医

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数470件

胃癌手術	64件
結腸癌手術	68件
直腸癌手術	40件
乳癌手術	39件
肺癌手術	24件(全摘1件、葉切21件)

他, 甲状腺、ヘルニア、肛門手術、気胸や膿胸手術なども行っています。

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

(外科) 胃切除術、結腸切除、胆嚢摘出術、ヘルニア根治術、虫垂切除術腹腔鏡下手術の経験
(呼吸器外科) 気管支鏡(検査) 胸腔鏡下(or補助下)肺部分切除

頑張れば、ここまでできるかも。

(外科) 胃全摘術、直腸切除術
(呼吸器外科) 肺葉切除術、気管支鏡(治療)

連絡先: 小野 貴史 E-mail: onopowder@yahoo.co.jp

3

独立行政法人 労働者健康安全機構 秋田労災病院 外科



外科の特徴

- ・一般外科、消化器外科、乳腺、甲状腺と幅広く、診療しています。
- ・外科の基本的な手技、手術の習得は可能です。
- ・入院患者数 約12人/日
- ・外来患者数 約16人/日

病院の特徴

- ・急性期医療、回復期リハビリテーション、維持期医療（障害者病棟）で、勤労者医療及び地域医療に貢献。
- ・6階に展望温泉があり、24時間入浴できます。
- ・250床



スタッフ

佐藤 茂範 / 消化器外科部長

乳腺専門

阿部 福光 / 部長

外科専門医、消化外科専門医

(非常勤)

山本 雄造 / 秋田大学医学部

消化器外科教授

飯田 正毅 / 秋田大学医学部

消化器外科・助教

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	57 件
胃癌手術	4件
結腸、直腸手術	8件
ヘルニア手術	12件
乳腺手術	6件
胆嚢手術	4件(内7ヵ所)
CVポート手術	7件

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

小手術、虫垂炎手術 マスター、ヘルニア手術(術者) マスター、乳腺手術(助手) マスター、胃・結腸手術(術者、助手)マスター、腹腔鏡手術(助手、スコピスト) マスター

頑張れば、ここまでできるかも。

直腸癌手術(術者)、経験乳腺手術(術者)マスター、腹腔鏡手術(術者)マスター
注意) 肝胆膵の悪性疾患の症例は少ないので、経験は少なくなると思います。

連絡先: 第2 外科部長 阿部 福光 E-mail: fabe@akitah.johas.go.jp

4

能代山本医師会病院



外科の特徴

- ・麻酔科の医師も充実しており、外科が常時迅速に対応できる環境が整っている。術後の痛みや体の負担が少なく、早く社会復帰ができる腹腔鏡下手術も積極的に行っている。
- ・外科・消化器外科では消化器疾患を中心に食道外科、乳腺外科、小児外科など幅広い外科的疾患に対応出来る医師が揃っている。
- ・呼吸器外科では肺癌は診断から治療(手術だけでなく内科的治療)までトータルに診療しています。

病院の特徴

- ・医師会の先生や関係機関と密な連携をはかり地域医療の充実に尽力している。
- ・各科の連携が良く気軽に相談・協力しながら患者さんの診療にあたる事ができる環境が整っている。



スタッフ

【外科・消化器外科】

高橋 貞二 / 院長

外科専門医、消化器外科指導医、消化器病学会専門医

加藤 裕治郎 / 副院長

外科専門医・指導医、消化器病学会専門医

安井 應紀 / 部長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

佐々木 智彦 / 科長

大木 智勝 / 科長
外科専門医、消化器外科専門医

小林 美樹 / 内科部長

外科専門医、消化器外科認定医

【呼吸器外科】

松崎 郁夫 / 部長

外科専門医、呼吸器外科専門医

栗山 章司 / 医員

手術内容(2016年)

<外科・消化器外科>

NCD登録手術総数	470件
消化器外科手術	423件
全麻	341件
腰麻	2件
ラパロ手術	129件
胃手術	69件(ラパロ胃癌16)
腸手術	69件(ラパロ大腸癌25)
肝胆膵がん手術	45件
乳腺外科手術	21件

<呼吸器外科>

NCD登録手術総数	80件
肺癌手術	49件(胸腔鏡補助下42)

専攻医募集定員

1~2名/年

最低限、ここまでマスターできます。

腹腔鏡下胆嚢摘出術、鼠径ヘルニア根治術、胸腔鏡下肺部分切除、標準開胸

頑張れば、ここまでできるかも。

幽門側胃切除術、S状結腸切除術

連絡先:E-mail:jimu@ny-ishikaihp.jp

5

北秋田市民病院 外科



外科の特徴

- ・一般消化器はもちろん、食道・呼吸器・乳腺甲状腺を初めとする胸部外科から内視鏡外科・肝胆膵外科まで県内外の指導医を招き、幅広い手術を行っています。
- ・ペースメーカー植込や下肢静脈瘤などの手術も心臓血管外科で行っています。
- ・少人数ながらも、それだけに多くの手術を経験できます。

病院の特徴

- ・H22年に病院統合の結果誕生した県内唯一の公設民営病院です。
- ・自治医大派遣施設でもあり、少人数ながらも若手医師が集い活気のある医局です。



スタッフ

【外科】

神谷 彰 / 院長

外科専門医、日本人間ドック学会認定医

【心臓血管外科】

蒔苗 隆 / 副院長

外科専門医、日本胸部外科学会認定医、産業医

宇佐美 修悦 / 外科診療部長

日本消化器外科学会 専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医、がん治療認定医、日本食道学会 評議員・食道科認定医

藤田 啓 / 外科医員

【呼吸器外科】

小川 純一 / 病院顧問

秋田大学第二外科 前教授、外科専門医・指導医、日本胸部外科学会 指導医、呼吸器外科専門医・指導医・名誉会員

（非常勤指導医・非常勤医師）

【食道外科】 本山 悟

秋田大学 地域がん医療学講座教授

【胃外科】 小嶋 一幸

東京医科歯科大学 低侵襲医歯学研究センター教授

【大腸外科】 山本 聖一郎

平塚市民病院 消化器外科部長

【肝胆膵外科】 白幡 康弘

鶴岡市立荘内病院 消化器外科

【乳腺甲状腺外科】 寺田 かおり

秋田大学第二外科

【食道外科】 川北 雄太、脇田 晃行

秋田大学第二外科

手術内容（2016年）

NCD登録手術総数302件

食道	5件
胃	28件（鏡視下5件）
小腸・大腸	80件（鏡視下47件）
ヘルニア	36件（鏡視下20件）
呼吸器	9件
乳腺甲状腺	11件
心臓ペースメーカー	33件
下肢静脈瘤	9件

2名/年

最低限、ここまでマスターできます。

消化管開腹手術の執刀および助手、胸腔鏡・腹腔鏡手術の基礎習得および助手、低難易手術の執刀（Lap-C、TAPP、Appe等）

食道癌手術をはじめとする高度侵襲手術の術後管理、胸部外科の基礎習得、上部消化管内視鏡・気管支鏡手技、USおよびCTガイド下穿刺、外科専門医取得に必要な心大血管・末梢血管手術の経験

頑張れば、ここまでできるかも。

高難易腹腔鏡手術の執刀（胃癌・大腸癌など）、食道癌手術の頸部・腹部操作術者、呼吸器外科手術の執刀、下肢静脈瘤、ペースメーカー手術執刀

連絡先：宇佐美 修悦 E-mail:usami@kitaakita-hp.jp

6

男鹿みなと市民病院



外科の特徴

秋田大学胸部外科の5名でゆったり仕事しています。特に90歳以上の手術症例も多く合併症の少ない手術も得意としています。
もちろん肺、乳腺もやっていますよー！

病院の特徴

海が見えて癒しの環境が整い、働きやすい職場です。
都会からの方、並びに地域医療に興味のある方、
大歓迎です。ぜひ、私たちと一緒に働いてみませんか。

スタッフ

- 下間 信彦 / 院長**
外科専門医、乳腺認定医
- 下村 圭介 / 副院長**
外科専門医
- 靱山 博英 / 外科部長**
外科専門医
- 伊藤 学 / 外科部長**
呼吸器外科専門医
- 高橋 奈保子 / 外科医長**
外科専攻医
- 【非常勤スタッフ】
本山 悟 / 秋田大学
齋藤 元 / 秋田大学
伊藤 亜樹 / 秋田赤十字病院

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数143件	
胆嚢摘出手術	23件
鼠径ヘルニア根治術	13件
結腸術、直腸癌の手術	19件
胃癌の手術	9件

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

虫垂切除術、ソケイヘルニア根治術、腹腔鏡下胆嚢摘出術、胃癌、結腸癌、直腸癌の手術、気管支鏡検査、胸腔鏡補助下肺部分切除術、乳腺、甲状腺の手術

頑張れば、ここまでできるかも。

腹腔鏡下結腸手術、腹腔鏡下ヘルニア手術、乳腺・胃・結腸・直腸・膵臓の化学療法



外科の特徴

- ・大外科方式をとっていることで消化器外科・乳腺外科・呼吸器外科・小児外科の専門医、指導医が指導に当たるため外科研修が短期間でより効果的に行えます。
- ・豊富な手術症例数で若いうちから多くの術者を経験することで手術のマスターと専門医の取得が可能です。
- ・研修医が常時2人以上外科を研修しています。

病院の特徴

- ・地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、最新で高度ながん医療を提供しています。
- ・県内の一般病院で最多の研修医が在籍しています。



スタッフ

遠藤 和彦 / 院長

外科指導医、消化器外科指導医、大腸肛門病学会指導医、臨床外科学会評議員、日本医師会認定産業医、NSTディレクター

畑澤 千秋 / 診療部長

外科専門医、小児外科専門医、小児科指導医、地域総合小児医療認定医、アレルギー学会専門医

齊藤 礼次郎 / 診療部長

外科・消外学会指導医、食道学会評議員、食道外科専門医、胸部外科学会指導医、緩和ケア研究会講師

木村 愛彦 / 診療部長

外科指導医、乳癌学会認定医、呼吸器外科専門医、胸部外科学会認定医、マンモグラフィー検診医

今野 広志 / 科長

外科専門医、消化器外科指導医、がん治療学会認定医、日本医師会認定産業医、NSTディレクター

木戸 知紀 / 科長

外科学会専門医、消化器外科専門医

吉野 敬 / 科長

外科学会専門医、日本癌治療認定医

戸田 洋 / 科長

外科専門医、呼吸器外科専門医

齋藤 敬太 / 医長

外科学会専門医

小野 怜子 / 医員

外科専門医取得準備中(4年目研修医)

笹森 凌平 / 医員

外科専門医取得準備中(3年目研修医)

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数968件

全身麻酔手術	716件
小児外科手術	76件
緊急手術	102件
胃癌手術	85件(ラパロ10件)
大腸癌手術	144件(ラパロ63件)
肺癌手術	50件(VATS46件)
乳癌手術	33件
肝臓癌手術	18件
胆嚢・胆管・膵臓癌手術	24件
膵頭十二指腸切除術	10件
ラパタン	91件
鏡視下手術合計	243件

専攻医募集定員

3名/年

先輩たちはこれくらい経験しました！

後期研修医	A 君	B 君	C 君	D 君
1年間の業績	(卒後3年)	(卒後3年)	(卒後4年)	(卒後3年)
術者件数	127件	125件	186件	163件
内容	胃癌7 (全摘1)	胃癌5 (全摘2)	胃癌20 (全摘2)	胃癌11
	大腸癌7	大腸癌6	大腸癌26	大腸癌10
	ラパタン8	13	34	15
		VATS2	VATS6	乳癌22
学会(研究会)発表	2回	1回	2回	2回

連絡先:総務管理課 Tel :018-880-3000 Fax:018-880-3040 E-mail:akikumi@akikumihsp.com

8

中通総合病院 消化器外科

消化器外科の特徴

中通総合病院消化器センター消化器外科は、3名の外科指導医兼消化器外科指導医を含めた7名のスタッフと研修医のローテーションで診療にあたっております。

平成25年12月には新病院も完成し新しい手術室で手術を行っております。消化器外科診療の重点診療項目としては救急医療、鏡視下手術(小さな穴をあけて行う手術)、がん診療(がん化学療法)を掲げています。救急医療は当院の特色でもあります。

『いつでも、だれでも』というモットーと消化器内科、放射線科との連携を生かし、救急患者さんへの迅速な対応を行っております。特に急性胆嚢炎などは、診療ガイドラインに準拠して発症72時間以内に手術を行うことを基本として、他院とは異なった特色を出しています。

鏡視下(腹腔鏡下)手術は、1992年より導入しております。現在では秋田市内の一般病院では唯一、日本内視鏡外科学会が認定する内視鏡外科技術認定医の指導のもと胆道疾患のみならず、胃癌、腸閉塞、大腸癌、炎症性腸疾患、肝嚢胞、腹部救急疾患へも応用し内視鏡下手術を行っております。

スタッフ

田中 雄一 / 副院長、統括部長、診療部長

斎藤 由理 / 科長、診療部長、栄養部長

進藤 吉明 / 科長、化学療法室長

高橋 研太郎 / 科長

櫻庭 一馬

横山 直弘 / 科長

佐々木 勇人

井藤 尚武

松浦 多恵子



手術内容(2016年)

NCD登録手術総数

総手術件数	504件
腹腔鏡手術	118件
胃癌手術	49件
大腸癌手術	79件
膵頭十二指腸切除	7件

専攻医募集定員

2~4名/年

最低限、ここまでマスターできます。

ここまでという制限はかけておりませんが色々な手術を経験していただけるように指導医が助手をしながら経験を積んでいただいております。初期研修には手術手技だけではなくPICC挿入や上腕ポート留置など。

頑張れば、ここまでできるかも。

開腹 幽門側胃切除術、胃全摘術、結腸切除術、高位&低位前方切除術、肝外則区域切除など。

腹腔鏡 虫垂切除術、胆嚢摘出術、結腸切除など。

連絡先: 進藤 吉明 E-mail: yosi.mn@vanilla.ocn.ne.jp

9 市立秋田総合病院 外科

外科の特徴

- ・手術数、若手の裁量権、新技術導入の3つが研修の柱
- ・外科全領域の研修が可能(開心術を除く)
- ・肝胆膵外科高度技能医修練施設(高度技能医誕生)
- ・当直明け勤務免除の徹底と休日完全分担制による医師QOLの確保
- ・麻酔科常勤5名で外科医による麻酔は皆無。消化器内科医も多く、手術と管理に徹した業務が可能
- ・カンファレンスと手術ビデオ記録など教育に配慮



病院の特徴

- ・そこそこ忙しい総合病院。我の強い医師が少なく働きやすい。
- ・病院は古いが電カルを含め設備は最先端

スタッフ

伊藤 誠司 / 病院長

外科指導医、消化器外科指導医

佐藤 勤 / 副病院長

外科指導医、消化器外科指導医、肝胆膵外科指導医

片寄 喜久 / 乳腺外科科長

外科専門医、乳腺専門医

星野 良平 / 心臓血管外科科長

外科認定医、胸部外科指導医

太田 栄 / 消化管外科科長

外科専門医、消化器外科専門医、内視鏡外科技術認定医、大腸肛門病指導医

若林 俊樹 / 肝胆膵外科科長

外科専門医、消化器外科専門医、肝胆膵外科高度技能専門医

菊地 功 / 科長

外科専門医、消化器外科専門医

新保 知規

外科専門医、秋田大学大学院修了

木村 友昌

後期研修医

堀江 美里

後期研修医、秋田大学大学院在学中

林 海斗

後期研修医

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数1000件

外科総数	650件(全麻520件)
乳腺内分泌外科総数	185件(全麻120件)
心臓血管外科	総数100件(全麻22件)
消化器がん手術	180件
消化管手術	150件
肝胆膵手術	80件(肝切除、膵切除各30件)
呼吸器手術	20件

専攻医募集定員

3名/年

最低限、ここまでマスターできます。

【1年目】LAヘルニア、LA虫垂炎、胆摘、右半結腸・S状結腸など 【2年目】すべての大腸手術、LA右側結腸切除、胃切除など
【3年目以降】腹腔鏡下結腸・直腸手術、PD、肝切除など

頑張れば、ここまでできるかも。

*LA胃切除、LA腸切除の内視鏡外科技術認定 *肝胆膵外科高度技術認定医(2名募集中)
師匠より手術ができるようになるのが弟子であり、それを可能にする指導体制をしいています。PDや肝切除、腹腔鏡下胃切除を学びたい人には最適です。大学院で学位をとった人もいます。ご相談ください。

連絡先: 外科研修担当 佐藤 勤 E-mail: ac100773@akita-city-hp.jp

10 秋田赤十字病院 消化器外科



外科の特徴

- ・県内トップクラスの胃癌、大腸癌の手術件数
- ・虫垂炎、痔核、痔瘻、鼠径ヘルニアなどの日常よく遭遇する疾患の症例数も豊富
→早い時期に術者を経験できる。
- ・交通外傷等による緊急手術も多く、幅広い症例を経験できる。
- ・消化器内科が充実し、腫瘍内科も交え症例検討を行い治療方針を決定している。
手術治療の他、術前化学放射線療法などの集学的治療を行っている。

病院の特徴

- ・救急外来の当直が定期的にあります。サポート体制がしっかりしており、実力がつくと思います。
- ・各科の垣根が低く、気軽に他科の医師に相談できます。
- ・運動会、野球大会、病院ビアパーティーなどレクリエーション行事がたくさんあり、楽しく仕事ができます。



スタッフ

小棚 木均 / 院長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

大内 慎一郎 / 副院長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

宮澤 秀彰 / 部長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

澤田 俊哉 / 部長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

工藤 和太 / 副部長

外科学会専門医・指導医

里吉 梨香 / 副部長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

吉樂 拓哉 / 副部長

外科学会専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医

小棚 木圭 / 副部長

外科学会専門医・指導医

升田 晃生 / 副部長

外科学会専門医・指導医

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数637件

胃癌手術	82件(腹腔鏡19件)
大腸癌手術	116件(腹腔鏡42件)
肝臓悪性腫瘍手術	14件
胆膵悪性腫瘍手術	15件
緊急手術(消化管穿孔、絞扼性イレウス、急性胆嚢炎など)	113件



専攻医募集定員

3名/年

最低限、ここまでマスターできます。

- (3ヶ月いれば) 虫垂炎、痔核、鼠径ヘルニア手術、外来小手術
- (4ヶ月以上) 腹腔鏡下胆嚢摘出術腹部診察: 腹膜刺激症状の有無

頑張れば、ここまでできるかも。

- (後期研修で回れば) 胃癌、大腸癌手術、消化管穿孔による腹膜炎手術、イレウス管留置、化学療法用のポート留置
- 急性腹症における手術適応の有無の判断

連絡先: 宮澤 秀彰 E-mail: hideaki_miyazawa@akita-med.jrc.or.jp

11 市立角館総合病院

外科の特徴

- ・一般外科、消化器外科、乳腺、甲状腺と幅広く、診療しています。
- ・外科の基本的な手技、手術の習得は可能です。
- ・入院患者数 約12人/日
- ・外来患者数 約16人/日

病院の特徴

- ・急性期医療、回復期リハビリテーション、維持期医療(障害者病棟)で、勤労者医療及び地域医療に貢献。
- ・6階に展望温泉があり、24時間入浴できます。
- ・250床



スタッフ

伊藤 良正 / 副院長

外科専門医

中村 征勝 / 科長

外科専門医

(非常勤)

南谷 佳弘 / 秋田大学胸部外科教授

佐藤 雄亮 / 秋田大学胸部外科講師

水沢 かおり / 秋田大学胸部外科

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数91件

胃手術	14件
大腸手術	23件
肝胆膵手術	12件
ヘルニア手術	20件
虫垂手術	3件
乳腺手術	10件
その他	9件

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

小手術、虫垂炎手術 マスター、ヘルニア手術(術者) マスター、乳腺手術(助手) マスター、胃・結腸手術(術者、助手)マスター、腹腔鏡手術(助手、スコピスト) マスター

頑張れば、ここまでできるかも。

直腸癌手術(術者)、経験乳腺手術(術者)マスター、腹腔鏡手術(術者)マスター
注意) 肝胆膵の悪性疾患の症例は少ないので、経験は少なくなると思います。

連絡先: TEL:0187-54-2111

12 大曲厚生医療センター 呼吸器外科

呼吸器外科の特徴

- ・胸部外傷、気胸、膿胸の治療に加え、肺や縦隔の腫瘍、とくに肺がんの早期発見と外科治療に重点をおいています。また大多数を占める進行肺がんに対する内科治療も行っています。

病院の特徴

- ・JR大曲駅(秋田新幹線「こまち」停車)より徒歩3分、秋田自動車道大曲ICより15分の距離にあり、交通の大変便利な駅前病院です。
- ・県内の地域がん診療拠点病院では初となる緩和ケア病床19床が設置され、緩和ケア科医師を中心として多職種の専門家により終末期がん医療を行っています。



スタッフ

呼吸器外科 中川 拓 / 診療部長

医学博士、外科学会専門医・指導医・認定医、呼吸器外科学会評議員、呼吸器外科専門医、日本胸部外科学会認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定医師、初期研修委員会委員長

呼吸器外科 高嶋 祉之具 / 科長

医学博士、外科学会専門医、呼吸器外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、肺癌CT検診認定医師

呼吸器外科 岩井 英頌 / 医員

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	162件
原発性肺癌手術	44件 (うち完全鏡視下手術18件)
転移性肺癌手術	8件
縦隔腫瘍手術	10件
胸壁腫瘍手術	3件
炎症性肺疾患	6件
気胸	17件



専攻医募集定員

未定

最低限、ここまでマスターできます。

肺癌の診断と治療方針の決定、胸腔ドレーンの理解、胸腔ドレナージ施行、気管支鏡検査、CVポート挿入、開閉胸術術者&助手、気胸術者&助手、VATS生検術者&助手、VATS肺部分切除術者&助手

頑張れば、ここまでできるかも。

EBUS術者&助手、膿胸術者、肺癌術者

肺癌に関して、診断から治療方針の決定まで、内科的治療から外科治療、緩和ケアまで、全て経験することができます。

急性膿胸や外傷患者さんも多く、外科専門医の取得を目指す先生方にとって症例豊富です。

連絡先: 中川 拓 E-mail: info@okmc.jp ホームページ: <http://www.okmc.jp>

13 市立大森病院 外科

外科の特徴

- 地域に根ざした病院であるため、高齢者が多く症例も限られています。その中で必要とされている治療、手術を行っています。
- ガイドラインに沿った治療をおこなうのは当然ですが、患者さんの予後などを考え、最善の治療を行います。

病院の特徴

- 保健・医療・福祉を統合した地域包括ケアサービスの提供に努め、安全で安心な、患者さん中心の医療を行っています



スタッフ

福岡 岳美 / 副院長

外科学会専門医、消化器外科学会専門医、消化器がん治療認定医、ICD

粕谷 孝光 / 診療部長

外科学会専門医、消化器外科学会認定医、消化器がん治療認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医

手術内容 (2016年)

NCD登録手術総数	68件
胃疾患手術	8件
大腸疾患手術	10件
胆道疾患手術	10件
肛門疾患手術	6件
ヘルニア	12件
急性腹症	4件
その他	18件

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

胃、大腸、胆道系の定型手術について、術前検査、IC、助手、術者について経験してもらいます。PTCD、PTGBDなど経験してもらいます。地域の一般外科医として必要な外来処置を経験してもらいます。

頑張れば、ここまでできるかも。

いろいろな治療の手技、疾患に対する知識を少しでも深めていくことが大切です。症例は少ないですが、一つのことから多くを学ぶことができると考えています。

連絡先:福岡 岳美 E-mail:takemi@oomorihp.jp

14 市立横手病院

外科の特徴

・鏡視下手術に力を入れています。

病院の特徴

・消化器内科が充実しています。

スタッフ

丹羽 誠 / 院長

外科専門医

吉岡 浩 / 副院長

外科専門医

伊勢 憲人 / 科長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、内視鏡外科技術認定医

岩崎 渉 / 科長

外科専門医、消化器外科専門医

佐藤 公彦 / 科長

外科専門医

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	506件
消化管、腹部内臓	384件
乳腺	30件
呼吸器	6件
体表、内分泌	39件
小児外科	3件
末梢血管	44件

専攻医募集定員

未定

連絡先：TEL:0182-32-5001

15 平鹿総合病院

外科系の体制

- ・秋田大学 胸部外科(旧第二外科)出身の外科医 及び東北大学移植・再建・内視鏡外科(旧第二外科)出身の外科医で構成される外科・乳腺外科
- ・秋田大学心臓血管外科出身の心臓血管外科医で構成される心臓血管外科

病院の特徴

- ・初期研修制度が導入される以前から研修医を育て続けてきた伝統
- ・病院全体が東北大学および秋田大学の関連施設であり多種多様な考え方・技術を学ぶことが可能



スタッフ

【心臓血管外科】

相田 弘秋 / 副院長

外科指導医・胸部外科指導医・心臓血管外科専門医

加賀谷 聡 / 診療部長

外科専門医・心臓血管外科専門医

【外科】

川原田 康 / 科長

外科専門医・呼吸器外科専門医・がん治療認定医

東北大学 移植・再建・内視鏡外科(旧第二外科)出身者 7名
現在 外科専攻医 卒後3年目 1名(外科専門医取得準備中)
非常勤:秋田大学 小児外科より週1件程度の手術応援

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	675件
心臓血管外科手術 (心臓・大血管 48例) (抹消血管 52例)	100件
外科手術 (食道癌・胃癌・膵臓癌・肝臓癌・大腸癌など)	512件
呼吸器外科手術	41件
乳腺外科手術	80件
小児外科手術	22件

専攻医募集定員

2~3名/年

最低限、ここまでマスターできます。

心臓血管外科の周術期管理を学べる、3年目で胃癌・大腸癌の手術執刀、食道癌・膵臓癌・肝臓癌など大手術の周術期管理を学べる、心臓・大血管および末梢血管手術また呼吸器外科手術は専門医取得に十分経験可能、多発外傷・重症熱傷症例も全身管理は外科が担当

頑張れば、ここまでできるかも。

4年目で膵頭十二指腸切除術・肝切除術、血管外科手術・肺癌手術の執刀も、都立墨東病院救急救命センターでの研修も可能

連絡先：川原田康 E-mail:yasu1009spacesonic@yahoo.co.jp またはFacebookで！

16 由利組合総合病院 外科



外科の特徴

- ・60歳代1人、50歳代2人、40歳代4人、30代1人。ベテランがそろい、かつ研修医が質問しやすい年代が働いています。
- ・消化器、呼吸器、乳腺、甲状腺、外傷・・・なんでも対応。
- ・肺・乳腺・消化器癌の術前・術後化学(+放射線)療法や、再発・進行癌に対する化学療法を行います。局所進行癌や遠隔転移巣に対して、化学放射線療法も行っています。

病院の特徴

- ①症例数が豊富で多彩
 - ②産婦人科・小児科・麻酔科の研修が充実
 - ③研修医をサポートする当直体制
 - ④院内保育所完備
- ・急性期医療、回復期リハビリテーション、維持期医療（障害者病棟）で、勤労者医療及び地域医療に貢献。
 - ・6階に展望温泉があり、24時間入浴できます。
 - ・250床



スタッフ

橋本 正治 / 副院長

乳腺外科、呼吸器外科、消化器外科

平野 裕

消化器外科

戸沢 香澄

呼吸器外科

折野 公人

呼吸器外科

佐々木 晋一

消化器外科

平宇 健治

消化器外科

佐々木 靖博

消化器外科、内視鏡外科、乳腺外科

鈴木 洋平

外科専門医取得準備中

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	464件
胃手術	27件(癌23件)
結腸直腸手術	70件(癌45件)
肝胆膵手術	44件(癌9件)
乳癌手術	32件
呼吸器手術	42件(癌28件)

専攻医募集定員

1~2名/年

最低限、ここまでマスターできます。

消化管定型手術の術者・助手、乳癌手術・内分泌外科手術の術者・助手、腹腔鏡下胆嚢摘出術、腸閉塞、消化管穿孔などの臨時手術のマネージメントと術者・助手

頑張れば、ここまでできるかも。

消化管困難手術の術者・助手、術前・術後化学放射線療法を含む消化管外科手術、呼吸器外科手術(希望があれば)、外傷の緊急手術

連絡先：ホームページ: www.yuri-hospital.honjo.akita.jp

17 本荘第一病院 外科



外科の特徴

- ・ハイブリッド外科医育成／外科に軸足を置き、いろんなことができる外科医を育てます！
- ・実践第一主義／「経験」ではなく、「マスター」を目指します！
- ・総合診療(外)科／外科に軸足を置いた総合診療

病院の特徴

- ・患者さんに、そしてDrに優しい病院です。
- ・県内14の基幹型研修病院の一つです。
- ・民間病院ですが、公的貢献が認められ社会医療法人に認定されました。



スタッフ

鈴木 克彦 / 院長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、消化器内視鏡学会専門医・指導医、消化器病学会専門医、がん治療認定医機構がん治療認定医、ICD

水口 直樹 / 部長

外科専門医、保健センター健診部長兼任

柴田 聡 / 部長、消化器センター長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、秋大臨床教授、パラグアイ内視鏡外科学会名誉会員

齊藤 孝 / 部長

外科専門医、麻酔標榜医、消化器病学会専門医

加藤 健 / 科長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、消化器病学会専門医、検診マンモグラフィ読影認定医、がん治療認定医機構がん治療認定医、NST責任者

板垣 秀弥 / 総合診療(外)科長

日本救急医学会救急科専門医、外科専門医プログラム開始

廣嶋 優子 / 非常勤外科医

秋大病理助教、病理専門医、外科専門医(2017予定)

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	518件
消化管手術	110件
肝胆膵がん手術	23件
肝切除手術	11件
膵切除手術	13件
門脈再建PD	2件
乳腺手術	18件
腹腔鏡下手術	68件
胆嚢	41件
大腸	7件
虫垂	12件
ヘルニア	5件

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

消化管定型手術 執刀&助手…マスター / 肝胆膵定型手術 執刀&助手…経験 / 腹腔鏡下胆摘 執刀…マスター / USガイド下穿刺術…経験
麻酔管理 / 消化器センターの一員として、消化器内科と外科の枠を取っ払い、あらゆる消化器患者さんを診療する。

頑張れば、ここまでできるかも。

消化管困難手術 執刀&助手…経験 / 肝胆膵定型手術 執刀&助手…マスター / USガイド下穿刺術…マスター /
定型的なラジオ波焼灼療法…経験
板垣科長がリーダーを務める総合診療(外)科に加わり、外科と総合診療の枠を取っ払い、あらゆる患者さんを診療する。

連絡先: 研修担当 柴田 聡 E-mail: vk1s-sbt@asahi-net.or.jp または Facebook で!

18 雄勝中央病院

外科の特徴

食道から直腸までの消化管と肝胆膵外科、呼吸器外科、乳腺および甲状腺・副甲状腺などの内分泌まで広範囲の外科を担っています。また、外傷、腹膜炎などの救急疾患にも対処しています。

消化器、呼吸器の内視鏡外科も多数行っています。

病院の特徴

湯沢・雄勝医療圏(人口約7万人)の中核病院として、18診療科を標榜しています。日常診療だけでなく、がんの診療(県の地域がん診療病院に指定)や救急医療にも重要な役割を果たしています。



スタッフ

天満 和男 / 院長

外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、がん治療認定医、乳腺認定医

中津 敏允 / 課長

外科専門医

劉 嘉嘉

亀山 孔明

煙山 鉦平

手術内容(2017年)

NCD登録手術総数	227件
胃	13件
大腸	28件
肺	18件
乳腺	13件
胆摘	16件
甲状腺・副甲状腺	5件
ヘルニア	60件
癌化学療法ポート留置	11件

専攻医募集定員

2名/年

最低限、ここまでマスターできます。

短期の研修ではヘルニアや虫垂炎、がん化学療法のポート留置などの執刀医、癌化学療法、緩和医療の主治医となって経験してもらいます。

頑張れば、ここまでできるかも。

1年間の研修では胃癌、大腸癌、乳癌の手術、胆摘などの腹腔鏡下手術は執刀医になってもらいます。

連絡先: 中津 敏允 E-mail: to4nob_nakatz@yahoo.co.jp

19 町立羽後病院



外科の特徴

- ・少人数チームならではのフットワークの軽さが自慢
- ・他院での定期的な研修可能

病院の特徴

- ・病床数168床、羽後町と湯沢市を中心として急性期医療から回復期そして在宅医療まで一貫した地域医療を提供

- ・常勤医師数 9 名



スタッフ

佐藤 真 / 顧問

外科専門医

今 博 / 副院長

外科専門医

長崎 博和 / 医員

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数	65件
消化管手術	47件
(うち悪性疾患手術)	19件
腹腔鏡手術	6件

専攻医募集定員

1名/年

最低限、ここまでマスターできます。

胃内視鏡検査、腹部超音波検査、USガイド下穿刺、CVポート留置術、執刀、虫垂炎、鼠径ヘルニア手術執刀、消化管定型手術助手

頑張れば、ここまでできるかも。

消化管定型手術執刀

連絡先: 町立羽後病院 総務担当 E-mail: info@ugo-h.jp

20 山形県立新庄病院 外科

外科の特徴

- ・東北大学・秋田大学・山形大学の混成チーム
- ・細分化せず外科全般の診療を行う（心臓外科を除く）

病院の特徴

- ・山形県最上地域唯一の中核病院
- ・一次～三次医療まで幅広く診療
- ・大規模ではないのが、医師が多くない分多くの経験



スタッフ

石山 智敏 / 副院長

外科学会専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本がん治療認定医機構認定医・暫定教育医、日本乳癌学会乳腺専門医、臨床研修指導医講習会等受講、日本緩和医療学会暫定指導医

神宮 彰 / 手術部長

外科専門医、日本食道学会食道科認定医、日本がん治療認定医機構認定医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、臨床研修指導医講習会等受講

松本 秀一 / 検査部長

外科専門医、検診マンモグラフィー読影認定医、日本がん治療認定医機構認定医、JATEC インストラクター、JPTEC インストラクター、ICLS ディレクター、臨床研修指導医講習会等受講

菊地 二郎 / 放射線部副部長

消化器外科専門医、外科専門医

高須 直樹 / 地域医療部副部長部長

外科指導医、消化器外科指導医、日本消化器病学会専門医、日本がん治療認定医機構認定医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、医学博士、緩和ケア研修会終了、NST 医師教育セミナー終了

山谷 英之 / 救急部副部長

外科専門医・指導医、呼吸器外科専門医、合同委員会認定呼吸器外科専門医、日本がん治療認定医機構認定医、肺がんCT 検診認定医師、ICD 制度協議会認定ICD、JATEC インストラクター、メディカルコントロール指導医、日本呼吸器外科学会評議員、臨床研修指導医、講習会等受講、日本DMAT

手術内容(2016年)

NCD登録手術総数465件

胃癌手術	38件(鏡視下5件)
大腸癌手術	40件(鏡視下11件)
直腸癌手術	14件(鏡視下1件)
肝・胆・膵癌手術	12件(鏡視下1件)
食道癌手術	1件(鏡視下1件)
肺癌手術	11件(鏡視下7件)
転移性肺癌手術	4件(鏡視下3件)
乳癌手術	43件(鏡視下0件)

専攻医募集定員

3名/年

最低限、ここまでマスターできます。

虫垂炎・鼠径ヘルニア、腸切除、胆摘、気胸手術、乳腺手術、ICLS インストラクター取得
仕事だけでなく、遊び、趣味なども大切に

頑張れば、ここまでできるかも。

幽門側胃切除術、大腸切除

連絡先：E-mail:yshinbyo@pref.yamagata.jp

21 八潮中央総合病院 外科

外科の特徴

・一般外科の他、呼吸器、乳腺、血管外科の専門外来を開設。
透析も外科が担当しているので、シャント手術も行っている。

病院の特徴

・昭和48年開院の八潮市で唯一の総合病院。
地域に根差した愛し愛される病院をモットーに。
病床 250(一般 150 回復障害 100)



スタッフ

真田 毅範 / 院長

関根 智之 / 副院長
外科専門医

後藤 伸之 / 診療部長

武市 好雄 / 手術部長
外科専門医

本間 恵 / 外科部長
外科専門医

堀川 直樹 / 外科部長
外科専門医

手術内容(2016年)

消化管および腹部内臓	157件
乳腺	136件
呼吸器	62件
心臓・大血管	5件
末梢血管	81件
頭頸部・体表・内分泌外科	105件
計	546件

専攻医募集定員

未定

